研究課題名

「　 Increased Perforated Appendicitis in Patients with Schizophrenia　　」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（承認番号　H28中倫小第52号）

研究実施についてのお知らせ

　沖縄県立中部病院　精神神経科では、統合失調症患者における急性虫垂炎の穿孔率を非統合失調症患者と比較し、その割合の差異について考察するため、過去の診療記録からこれまでの当院での急性虫垂炎のデータを元に、症例対照研究を実施しております。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成 28年 12月 8日

【研究課題名】

Increased Perforated Appendicitis in Patients with Schizophrenia

【研究期間】

1985年～2013年

【調査対象】

　上記期間内に急性虫垂炎で当院に入院した、18歳以上の患者

【研究目的・意義】

急性虫垂炎における、統合失調症患者と非統合失調症患者の穿孔率を比較する。

その比率に差異が生じている場合にはその原因について考察する。

これまで同様の研究は行われておらず、統合失調症患者の急性虫垂炎における穿孔率が高いことの原因解明の一助になると考えている。

【研究の方法】

診療記録を元にした、後方視的な症例対照研究

【個人情報の取扱い】

氏名等の個人を特定できる情報は、使用していない。

【研究機関】

沖縄県立中部病院

【本研究に関する問い合わせ先】

精神神経科　　西平　賀政　沖縄県うるま市宮里281　 098-973-4111 内線 2631